

知的障害教育臨床実習

院生スタッフ 支援の流れ

個別活動

- 学習面
- 生活面
- 社会面

集団活動

- 学習面
- 生活面
- 社会面

特別支援教育実践研究センター

R ニーズの把握

情報提供者: 保護者・本人・(担任)

観点: 学習面、生活面、社会面

R アセスメント

個人因子: 知的機能、実行機能、社会機能

環境因子: 学級、家庭、地域(習い事)

P 個別の教育支援計画・個別の指導計画

観点: 学習面、生活面、社会面

共有: 院生スタッフ・大学教員・保護者

D 支援

支援者: 院生スタッフ・大学教員

C 評価

カンファレンス: 院生スタッフ・大学教員